

<50歳を過ぎたら気を付けたい、带状疱疹>

带状疱疹とは？

多くの人が子どもの頃に感染する水ぼうそうのウイルスが原因です。水ぼうそうが治った後も、ウイルスは背骨に近い神経に症状を出さない状態で潜んでおり、加齢や疲労、ストレスなどによって免疫力が低下するとウイルスが再び目覚め、带状疱疹として発症します。

带状疱疹の主な症状は？

体の左右どちらかに生じる痛みやかゆみを伴う発疹です。痛みを伴う発疹は、小さな水ぶくれに変化すると次第に数を増し、一部には膿がたまります。その後かさぶたとなって皮膚症状は治癒し、同時に痛みも治まります。带状疱疹は、一度発症したら二度とならないわけではなく、約6%の割合で繰り返し発症することがあります。

带状疱疹の治療は？

抗ウイルス薬が使われます。症状が軽い場合や中程度の場合には、内服薬（飲み薬）の抗ウイルス薬で治療することができます。症状が重い場合や免疫力が低下している場合には、入院した上で抗ウイルス薬の点滴による治療が必要となる場合があります。

予防は出来るの？

带状疱疹の発症率は50歳を超えると急激に上昇、80歳までに3人に一人が罹患すると言われています。ワクチンの接種は带状疱疹を発症しないための選択肢のひとつになります。带状疱疹ワクチンには2種類あります。

ワクチンは带状疱疹を完全に防ぐものではありません。

	弱毒性水痘ワクチン（ビケン）	带状疱疹ワクチン（シングリックス）
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回（0.5ml皮下注）	2回（2カ月後に2回目）0.5ml筋肉注射
予防効果	50～60%（8年目31.8%）	90%以上（10年以上80%を超える）
持続程度	5年程度	9年以上
副反応	軽度の疼痛、発熱	中等度の疼痛、発赤腫脹、筋肉痛、疲労感
長所	1回で済む、値段が安い	予防効果が高い、持続期間が長い 免疫の低下している人にも接種できる
費用 組合員	7,400円（税込）	22,440円/1回（税込）
非組合員	9,600円（税込）	24,640円/1回（税込）

※三浦半島地域ではワクチンの助成はありません。

接種希望の方は、予約になりますので各診療所までお問い合わせください。